

平成24年度 業務・研究成果報告会プログラム

〔福岡会場：平成25年 9月13日 ホテルセントラーザ博多〕

メインテーマ： フロンティア拡大！FUKUYAMA新時代！			
◆ 開 会			9:45
◆ 招待会社紹介			
◆ 事務局紹介			
◆ 進行の要領等			
《セッション1》 可能性に向かって、走りだせ未来！			
No.1	交通結節点整備による「公共交通利用促進と道路交通負荷軽減」効果について	上永 啓太 本社	交通計画・小倉G
No.2	耐候性鋼材の異常腐食に関する劣化分析業務について ～耐候性鋼橋梁の戦略的管理方法の検討～	池田 善輝	リスクM 東日本
No.3	山口西部地域道路概略検討業務における現道の課題整理について	鍋田 仁人	西日本 計画設計G
	ファシリテーター	村瀬 一隆	ストックM 本社（福岡）
〔休 憩（10分）〕			11:05
《セッション2》 タネをまこう！永くつかう未来に。			
No.1	イベント時における交通影響について	江崎 嘉代 本社	交通計画・福岡G
No.2	車両感知器データを活用した夜間工事渋滞削減のための基礎的調査	山下 賢一郎	東日本 交通管理G
No.3	道路混雑の治療的処方箋の提案の実践	山田 敏久 本社	交通計画・福岡G
	ファシリテーター	山本 英治 本社	地域計画G
〔昼 食（60分）〕			12:25
《セッション3》 ちょっといい未来を生み出すチカラ。			
No.1	淡水湿地におけるミナミメダカの保全と外来種の駆除に関する検討	安永 裕	環境M 水圏環境G
No.2	東福岡樋口線道路概略修正設計	加澤 敦	西日本 計画設計G
No.3	供用80年以上経過したトンネル調査に対する技術提案	渡邊 弘史	リスクM 本社
	ファシリテーター	立石 佳公	リスクM 本社
〔休 憩（10分）〕			14:35
《セッション4》 未来を切り拓くのは、次につながる技術。			
No.1	土構造物における耐震性検討と耐震補強技術の研究	山本 芳裕	リスクM 本社
No.2	国際リニアコライダープロジェクト立地に関わる調査検討 ～国際研究都市の事例について～	片岡 俊正	東北
No.3	最近における猛きん類調査の現状報告	森友 雅彦	西日本 四国G
	ファシリテーター	三角 衡一郎	リスクM 本社
〔休 憩（10分）〕			15:55
《スペシャルセッション1：研究成果からの展開》			
No.1	52期研究開発の方針	伊藤 将司	運営企画室
No.2	社会資本老朽化対策への戦略的取り組みとモニタリングビジネスの展望	中野 聡 丸山 泉	リスクM 事業本部
《スペシャルセッション2：環境分野の今後の展望》			
No.1	環境分野の今後の展望	大塚 宣昭	環境M
No.2	河川環境分野の保有技術の紹介	高嶋 克宜	東日本
〔休 憩（10分）〕			17:15
《スペシャルセッション3：三陸沿岸道路事業～事業促進PPP1年を終えて～》			
No.1	事業促進PPP	川島 健嗣 池田 智宏	東北 事業監理G
No.2	今後の展望	川島 健嗣	東北 事業監理G
◆ 社長挨拶			18:05
◆ 閉 会			18:20
◆ 懇親会			

※発表会場の様子をリアルタイムで動画配信します。各TV会議用のモニターでの閲覧が可能で、発表に対する質問もできます。